

Shinkansen

子供たちに学びのある旅を
ぐる〜と
Goo-Route
みなみ北海道
教育旅行ルートガイド
函館市 北斗市
七飯町

教育旅行ガイド



mt. Hakodate

Streetcar

Church



Squid & fishing boat



「みなみ北海道」
函館市・北斗市・七飯町の
歴史・自然・産業・文化をめぐる
教育旅行ガイド



Goryokaku

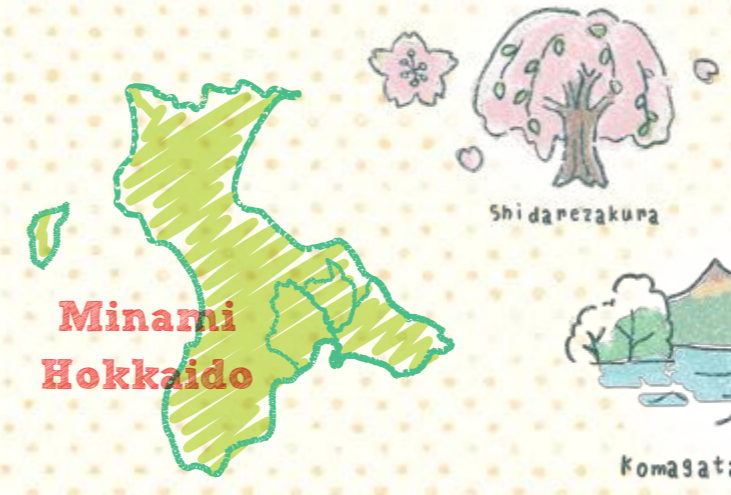
Hot spring



Apple



Trappist



Shidarezakura

Minami Hokkaido



Komasatake & Onuma



2023年12月発行
【発行】函館市観光部観光誘致課 TEL: 0138-21-3323
北斗市経済部観光課 TEL: 0138-73-3111
七飯町商工労働観光課 TEL: 0138-65-2517

※本誌掲載の内容は、2023年11月現在のものです。



豊かな自然とともに積み重ねてきた歴史やそれを背景として繁栄してきた文化。多彩な人材が集まり、発展してきた産業。『歴史・自然・産業・文化』に関わるさまざまな人々が互いに交流し、「みなみ北海道」地域は形づくられてきました。過去から現在までの人々の営みに触れながら、4つのテーマ『歴史・自然・産業・文化』を学ぶプランを提案します。

「みなみ北海道」 函館市・北斗市・七飯町 で 学べるテーマ

History 歴史

世界文化遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」などの縄文文化や、それらに影響を受け発展を遂げたアイヌ文化の貴重な遺物の数々。和洋折衷の街並みや戊辰戦争最後の舞台となった箱館戦争ゆかりの場所など、歴史的遺産が今も数多く残されています。



Nature 自然

大沼国定公園やきじひき高原、活火山の恵山など、みなみ北海道は豊かな自然に恵まれています。三方を海に囲まれ、北国としては比較的温暖な気候風土のもと、人々は季節により表情を変える雄大な自然環境や多様な生物と共生し、時に恩恵を受けながら営みを育んできました。



Industry 産業

自然と歴史に育まれ、みなみ北海道では様々な産業が発展を遂げてきました。函館市の水産業や北海道水田発祥の地である北斗市と日本で最初に西洋りんごを栽培した七飯町の農業などは、現代では食品加工業や観光業など第2次・第3次産業と連関しながら地域経済を支えています。



Culture 文化

縄文文化やアイヌ文化、開港した後に流入した西洋文化など、これらは地域の文化的風土を醸成し、今も様々な形で息づいています。それに魅了されて多くの人が集い、交流が生まれ、新たな文化が育まれます。また、文学をはじめ優れた芸術作品も数多く生まれています。



学習の すすめ方

事前学習から現地での見学や経験、事後学習の一連の流れを通して、みなみ北海道地域にある3つのまちの特性や、4つのテーマ『歴史・自然・産業・文化』から見えてくる、持続可能な開発目標(SDGs)を実現するためのまちの在り方などを学びます。

1. 事前学習

- 学習テーマを設定する。
- 自分の住む地域と比較し、特色や違いを明らかにする。
- 学習(調査)方法を検討する。

3つのまちでは、事前に学べる学習資料をご用意しています。ぜひご利用ください。

函館市公式観光情報サイト「はこぶら」

函館市の観光情報を発信しているほか、観光タリフや学習シート、観光パンフレット、まちあるきマップのダウンロードが可能です。

2. 現地学習

- 事前の計画のもとに見学・体験などを通して学ぶ。学習(調査)方法を検討する。
- 現地の人とのコミュニケーションを通して、さらなる深い学びを実践する。

北斗市ホームページ「観光スポット」「観光ライブラリー」

北斗市の観光情報を掲載しているほか、観光パンフレットやイラストマップなどもダウンロードが可能です。

七飯大沼国際観光コンベンション協会公式サイト「大沼アップ」

七飯・大沼周辺の観光情報を掲載しているほか、観光パンフレットやガイドマップなどもダウンロードが可能です。

3. 事後学習

- 事前学習の内容と現地学習で実際に学んだことを整理し、新たな「気づき」をまとめる。
- まとめた内容をそれぞれ発表し合い、互いの学習成果について意見交換を行う。

4つのテーマを通して、
函館でSDGsを主体的に学ぶ

4つのテーマ

- History 歴史
- Nature 自然
- Industry 産業
- Culture 文化

「持続可能な社会」を実現するためには、私たち一人ひとりが環境や社会のために行動していくことが重要です。SDGsの視点から、4つのテーマ『歴史・自然・産業・文化』を通してみなみ北海道のさまざまな課題を知り、持続可能な開発目標(SDGs)を実現するためのまちの在り方、目標達成に向けて、将来自分が貢献できることなどを学びます。

「持続可能な開発目標(SDGs:エスディーゼーズ)」とは持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)の略であり、「誰一人取り残さない(no one will be left behind)」社会の実現のために達成すべき課題とその目標のことです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【便限定】ブリッジ(操舵室)見学



👉 4月~10月(繁忙期間を除く)
船に乗船しブリッジ(操舵室)を見学しながら、船員のお仕事や船について学べます。函館発(8:10・14:35)、青森発(8:10・11:35)、乗船可能な便は予約時に要相談。

集合場所 青函フェリーターミナル 函館(函館市浅野町5-11)・青森(青森市沖館2丁目11-1)
料金 乗船運賃(小学生990円~1,220円、学生・引率1,540円~1,890円)
人数 15名~(小学校~高校の修学旅行限定)
📍 017-782-2246 **📍** 青森市沖館2丁目11-1(青森港フェリーターミナルビル内)
🕒 9:00~17:00(平日) **📅** 土日祝

博物館で歴史体験



👉 4月~10月
博物館の裏側を見学するバックヤードツアーや、展示物を見ながら函館の歴史を解説付きで学べます。期間限定で明治12年開館の旧函館博物館1号見学などがあります。

集合場所 市立函館博物館 函館市青柳町17-1
料金 入館料一般100円、学生50円※企画展開催時は別料金
人数 5~90名(展示解説)
📍 0138-23-5480 **📍** 函館市青柳町17-1 **🕒** 9:00~16:30
(11~3月9:00~16:00) **📅** 月曜・祝日、その他臨時休館日あり

金森ベイクルーズ



👉 4月~11月
函館湾内を15分で1周するショートクルーズ。普段見ることができない船上からの函館山や五稜郭タワーは必見です。予約不要で、営業時間内都度運航、定員12名です。

集合場所 BAYはこだて内堀割(乗船場所) 函館市豊川町11-5
料金 大人2,000円、小人1,000円
人数 10名
📍 080-5597-8677 **📍** 函館市豊川町11-5
🕒 10:00~17:00 **📅** 無休(4~10月)※天候により変更あり

函館港内一周バイクルーズ



👉 4月下旬~11月上旬
函館港内を周遊する最大200名乗船できる観光遊覧船「ブルームーン」。デッキに出て海の風を感じながら、表情の違うベイエリアの景色や観光スポットなどを楽しめます。

集合場所 ブルームーン遊覧船のりば 函館市末広町14-17
料金 大人2,200円、小人1,100円
人数 5~200名
📍 0138-26-6161※休業中は0138-23-4338 **📍** 函館市末広町14-17
🕒 10:00~17:00 **📅** 12~3月

函館市で自衛隊体験学習



👉 5月中旬~12月中旬
陸上自衛隊函館駐屯地や海上自衛隊函館基地隊等で自衛隊教育や装備品見学、救急法体験など様々な体験ができます。天候や訓練等により、体験内容が異なる場合があります。

集合場所 自衛隊函館地方協力本部 函館市広野町6-25
料金 体験学習は無料
人数 10名以内
📍 0138-53-6241 **📍** 函館市広野町6-25
🕒 10:00~15:00 **📅** 土日祝

仔牛哺乳体験



👉 5月~9月
仔牛への哺乳体験の後は、仔牛とたっぷり触れ合うことができます。お姉さん牛へのエサやり体験もでき、体験中に、酪農や牛、牛乳についてなどのお話を聞くことができます。

集合場所 あいす118 函館市中野町118-17
料金 1,000円、見学のみ100円
人数 各回4名まで
📍 0138-58-4460(函館酪農公社) **📍** 函館市中野町118-17
🕒 8:00~15:30 **📅** 日曜

函館どさんこトレッキング乗馬体験



👉 通年
北海道の名馬どさんこを中心とした乗馬体験ができます。初心者でも安心なお散歩コースから急な山道をたどる林間コースまであり、コースにより所要時間、料金が異なります。

集合場所 函館どさんこファーム 函館市東山町180-14
料金 8,000円~14,000円
人数 1名~(8名以上は要相談)
📍 0138-30-1035(函館どさんこファーム) **📍** 函館市東山町180-14
🕒 9:30~17:00 **📅** 不定休

手作りオルゴール工房



👉 通年
約30曲ある中から好きなオルゴールを選び、ペンやガラス小物を使って、世界で一つだけのオリジナルオルゴール作りが楽しめます。団体の場合は1ヵ月前までに予約が必要です。

集合場所 はこだて明治館オルゴール工房 函館市豊川町11-17 硝子明治館内
料金 約2,000円~4,000円
人数 1~5名
📍 0138-27-7070 **📍** 函館市豊川町11-17 硝子明治館内
🕒 9:30~18:00(受付11:00~14:00) **📅** 無休

ガラスのアクセサリ作り体験



👉 通年
ガラスを自由に組み合わせ、溶かして一体化して作る“フュージング”体験。最大140名まで一度に体験ができ、教育旅行でのご利用の場合、割引料金になります。

集合場所 元町ガラス工房 函館市大町1-33
料金 1,030円~2,600円
人数 1~140名
📍 0138-27-8836 **📍** 函館市大町1-33
🕒 9:00~18:00 **📅** 無休

函館市内を着物で散策



👉 通年
着物をレンタルして着付けのサービスを受けた後、観光スポットなど、まちあるきを楽しめます。着付けは約20分程、着物に合わせて履物や小物類など一式込みです。

集合場所 あつらゑ庵 函館市青柳町24-17
料金 3,000円~(浴衣)、4,000円~(一般着物)
人数 1~10名
📍 090-5985-2000 **📍** 函館市青柳町24-17
🕒 10:00~16:00 **📅** 無休

活イカ釣り体験



👉 通年
函館近海でその日にとれた、水槽に泳ぐイカを専用の釣り竿で釣る、気軽に挑戦できるイカ釣り体験。釣ったイカはその場で職人さんにさばってもらい、味わうことができます。

集合場所 元祖活イカ釣り堀 函館市若松町9-19 函館朝市えきに市場内
料金 1杯600円~(時価)
人数 1名~
📍 0138-22-5330(函館朝市えきに市場) **📍** 函館市若松町9-19
🕒 7:00~14:00 **📅** 1/1~3、第3水曜(7~9・12月除)

ステンドグラス制作体験



👉 通年
ステンドグラスで窓飾りやフォトフレームなどのオリジナル作品を、本格的な技法で製作できます。最大催行人数36名、団体の場合は2週間前までに予約が必要です。

集合場所 生田ステンドグラス(生田ガラス館地下1階) 函館市大町1-33
料金 3,300円※10名以上団体割引、小中学生修学旅行割引あり
人数 2~36名
📍 0138-27-8800 **📍** 函館市大町1-33
🕒 9:00~17:00 **📅** 無休

和洋モダン衣裳体験



👉 通年
本格的な和装や豪華なドレスなど、400着以上から衣裳をお手頃価格でレンタル。プロによる着付け・ヘアセットで変身後まちなるきも楽しめます。当日可能、予約も承ります。

集合場所 函館和洋モダン貸衣裳館 函館市豊川町11-17 函館明治館2F
料金 大人1時間4,950円~
人数 1~10名
📍 0138-40-5120 **📍** 函館市豊川町11-17 函館明治館2F
🕒 10:00~17:00 **📅** 不定休

摩周丸船内ガイドツアー



👉 通年
元船長などから青函連絡船の歴史やしくみ、操船方法などを聞きながら船内を見学できます。ツアー可能時間帯は10時~15時、1グループ8名程度までとなります。

集合場所 函館市青函連絡船記念館摩周丸 入館受付窓口 函館市若松町12番地先
料金 入館料大人500円、小人250円 ※団体料金有り
人数 1~8名
📍 0138-27-2500 **📍** 函館市若松町12番地先
🕒 8:30~18:00(4~10月)、9:00~17:00(11~3月) **📅** 無休

ハム・ソーセージ製造工程の見学



👉 通年
2階から、窓ガラス越しに階下の工場が一望できる見学コースが設けられています。生肉の処理、ソーセージの配合・充填、加熱、包装などの製造現場が見学できます。

集合場所 函館カール・レイモン工場 函館市鈴蘭丘町3-92
料金 無料
人数 1~20名
📍 0120-39-4186 **📍** 函館市鈴蘭丘町3-92
🕒 10:00~17:00 **📅** 水日祝

大公開!!津軽海峡フェリー見学体験



👉 通年
津軽海峡フェリーオリジナル学習用パンフレットを利用し、フェリーの疑問を操舵室や船内見学を通し理解を深めます。また、船が担う日本の物流についても学ぶことができます。

集合場所 津軽海峡フェリーターミナル 函館市港町3丁目19-2
料金 体験無料※別途乗船料(函館~青森航路、小学生1,290円~、中学生2,010円~)
人数 15名以上~(要問合せ)
☎0138-62-7630 📍函館市港町3丁目19-2
🕒9:00~17:00 📅土日祝

北洋漁業の学習と独航船体験



👉 通年
サケ・マスなど北洋漁業関係の資料を展示しているほか、セイウチ、トドなど北方に生息する大型動物の剥製を展示。3分間の独航船体験もできます。団体利用の場合要予約。

集合場所 函館市北洋資料館 函館市五稜郭町37-8
料金 一般100円、学生(小学生~大学生)50円、修学旅行生等40円(団体割引等あり)
人数 制限なし
☎0138-55-3455 📍函館市五稜郭町37-8 🕒9:00~19:00(4~10月)9:00~17:00(11~3月)
📅12/31~1/3(年末年始休館日)、4/1・2/4・12/30(器材点検休館日)

広徳寺 坐禅修行体験



👉 通年(早朝・午後・夜)
坐禅を通し、「いのち」という深い次元での自分自身を見つめます。希望に応じて、お寺探検、法話などもあり、少人数であれば、朝粥を作法に則っていただく修行も可能です。

集合場所 広徳寺 北斗市中央2丁目3-14
料金 500円~(体験メニューによって異なります)
人数 1~60名
☎0138-77-5011 (一般社団法人北斗市観光協会)
📍北斗市市渡1丁目1-1 🕒8:30~17:00 📅土日祝

ポロト館 大沼展望閣店



👉 4月~11月
レンタサイクル、アイスクリーム作り、バター作り、生キャラメル作り、毛皮キーホルダー作り、木工クラフトなど季節に合わせた教育旅行向けプランを多数ご用意しています。

集合場所 ポロト館大沼展望閣店 亀田郡七飯町字大沼1023-17
料金 レンタサイクル2時間800円、毛皮キーホルダー・木工クラフト1,300円、アイスクリーム・バター作り(じゃがいも付き)・生キャラメル作り800円、押し花体験・ホーセラーツ体験1,500円
人数 5~150名(体験メニューによる)
☎0138-67-3311 📍亀田郡七飯町字大沼1023-17
🕒9:00~16:00 📅無休

道南松前漬け作り体験



👉 通年
函館特産のスルメイカ、天然真昆布、天然ガゴメ昆布を使った昔ながらの浜づくり松前漬け作りを体験。体験前に海の豊かさを守るための昆布やイカの現状と研究内容を紹介します。

集合場所 ふるる函館 函館市谷地頭町5-14
料金 3,000円
人数 10~30名
☎090-3778-5708 (株式会社函館研究所) 📍函館市松風町10-2
🕒8:30~22:00 📅無し

はこだて焼きピロシキ作り体験



👉 通年
函館近郊の食材を自由に組み合わせ、ロシアの伝統的な家庭料理「焼きピロシキ」を2種類作ります。函館とロシアのつながりなどを学べるミニ講座もあり、6名から予約可能。

集合場所 まるたまスクエア 函館市元町2-9
料金 1,650円
人数 6名以上(人数要相談)
☎0138-76-3749 📍函館市元町2-3
🕒11:00~18:00 📅火・水曜・臨時休業あり

北海道ナナイロの天空旅



👉 GW~10月下旬
北海道最長3,319メートルのゴンドラで、みなみ北海道の雄大な景色を一望することができます。山頂遊歩道やカフェがあり、四季折々に彩られた自然の表情に出会えます。

集合場所 函館七飯ゴンドラ 亀田郡七飯町東大沼666
料金 往復大人2,000円、小人1,200円、団体往復大人1,800円、小人1,000円
人数 1名~人数制限なし(カフェ利用の場合は最大36名)
☎0138-67-3355 📍亀田郡七飯町東大沼666
🕒9:00~16:00 📅期間中不定休

団体カヌー体験



👉 5月~10月
北米インディアンが使用していた小舟を起源とする、安全性に優れたカナディアンカヌーで、初めての方も安心して体験できます。穏やかな流れの湖で雄大な景色を楽しめます。

集合場所 東大沼キャンプ場 亀田郡七飯町東大沼
料金 2,500円
人数 10~120名(10名以下は要相談)
☎090-6218-6013 📍亀田郡七飯町大沼816-20
🕒9:00~17:00 📅不定休

気象観測の歴史の学習と施設見学



👉 通年
日本最古となる気象観測の歴史や過去の災害などが学べるほか、観測施設を見学することができます。また、防災に関する講座も可能です。※悪天時などは中止の場合もあり。

集合場所 函館地方気象台 函館市美原3-4-4 函館第2地方合同庁舎
料金 無料
人数 20名程度まで
☎0138-46-2214 📍函館市美原3-4-4
🕒8:30~17:15 📅土日祝

白石農園 道南を楽しむ農業体験



👉 7月~2月
道南の旬の野菜収穫体験を、個性豊かな農家の方と触れ合いながら行うことができます。雪の積もっている冬場でも体験でき、自分達で収穫した野菜を味わうこともできます。

集合場所 白石農園 北斗市道分177
料金 1,500円~(備品の貸し出しに別途料金がかかります)
人数 8~25名(7~11月)、8~15名(12~2月)
☎0138-77-5011 (一般社団法人北斗市観光協会)
📍北斗市市渡1丁目1-1 🕒8:30~17:00 📅土日祝

築城果樹園 果物狩り



👉 7月上旬~10月下旬
日本における西洋りんご発祥の地である七飯町では、りんごをはじめ、ももやプルーンなど様々な種類の果物狩りが楽しめます。10名以上の団体は予約が必要です。

集合場所 築城果樹園 亀田郡七飯町鳴川14-297-2
料金 大人600円~、小人(3歳以上小学生以下)400円~
人数 1名~人数制限なし
☎0138-65-4763 📍亀田郡七飯町鳴川14-297-2
🕒9:00~17:00(4~9月)、9:00~16:00(10~3月) 📅月曜

手ぶらで氷上わかさぎ釣り



👉 1月下旬~2月下旬
大沼の丸い穴があいた氷上で、天然のワカサギを釣ることができます。竿とえさのセットや防寒着をレンタルでき、手ぶらで楽しめます。釣ったワカサギは持ち帰りできます。

集合場所 アイスパークスノーマン 亀田郡七飯町大沼1023-1
料金 大人1,900円※遊漁料込み、小人(中学生含む)1,600円
人数 1~100名
☎0138-67-2229 📍亀田郡七飯町大沼1023-1
🕒9:00~15:30 📅無休(1月下旬~2月下旬)

函館育ちライスターミナル見学



👉 12月~8月の平日
お米の流通について話を聞きながら、低温貯蔵施設を見学します。また、道産米「ふっくらりんこ・ななつぼし」を実際に試食して、味の違いや特徴を体験できます。

集合場所 函館育ちライスターミナル 北斗市村内5-41
料金 500円
人数 15~25名
☎0138-73-3111 (北斗市経済部観光課) 📍北斗市中央1丁目3-10
🕒8:30~17:00 📅土日祝

体験工房ろくりん



👉 通年
手打ちうどん作りやくじら餅作りなどができるほか、5月中旬~10月中旬は農業体験、各種野菜の収穫体験ができます。時期により体験メニューや料金が異なります。

集合場所 六輪村 北斗市大工川48
料金 大人(中学生以上)1,000円前後、小人(小学生以下)無料
人数 2~10名
☎0138-73-6998 📍北斗市大工川48
🕒9:30~12:00 📅火曜

ネイチャーガイドツアー



👉 通年
季節により見所が変わる大沼の自然の様々なことをガイド付きで学べます。自分たちが生かされてる環境にも繋がる自然体験学習です。予約は早めに、所要時間は相談に応じます。

集合場所 大沼周辺(要相談) 亀田郡七飯町大沼
料金 3,500円~※時間により変動
人数 2~40名
☎0138-67-3933 (ペンション風(KAZA))
📍亀田郡七飯町大沼215 📅無休

水耕栽培工場見学



👉 通年
農業を一切使わず農業用水を捨てない「美味しいSDGs」にこだわった水耕栽培工場の見学。人と自然にやさしい農法で作る野菜作りの取組みについて学べます。

集合場所 株式会社アブレ 亀田郡七飯町東大沼175-1
料金 1,000円
人数 最大40名程度
☎0138-83-8341 📍亀田郡七飯町東大沼175-1
🕒平日9:00~17:00、土曜9:00~13:00 📅日曜

01 函館の歴史と文化に触れる旅

春～秋

大自然の恵みにより発展を遂げた縄文文化・異国情緒漂う街並みに残る函館の歴史を見て、触れて、学ぶ。

1日目 北斗→函館



ユネスコ世界文化遺産登録
北海道・北東北の
縄文遺跡群

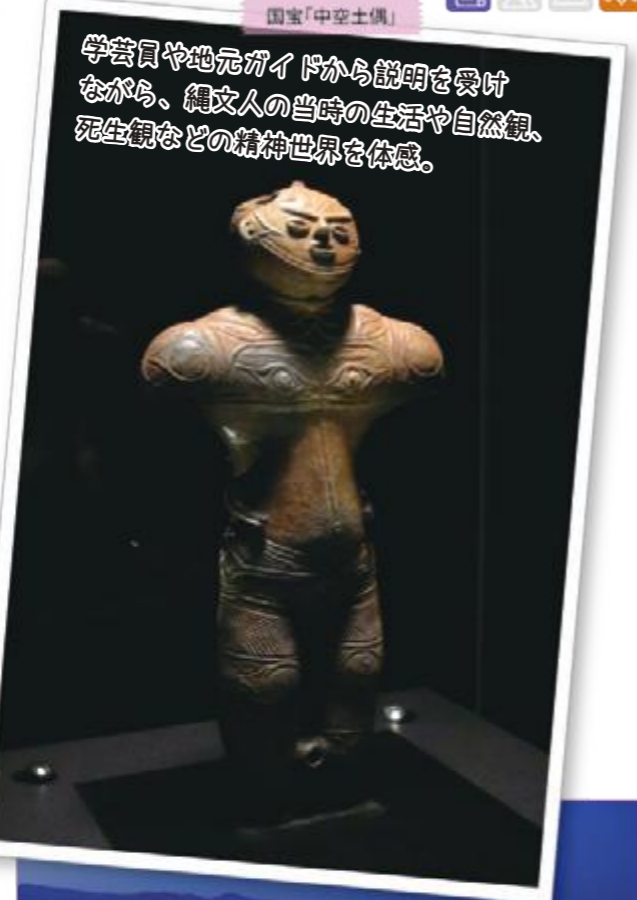
①史跡大船遺跡
縄文中期(約5,500年～
4,000年前)の大規模な
集落遺跡です。

②史跡垣ノ島遺跡
国宝・中空土偶を常設
展示する函館市縄文文
化交流センターに隣接
する縄文時代早期から
後期(約9,000年～3,000
年前)の遺跡。



③函館市縄文文化交流センター
函館市内の遺跡から発掘された、縄文時代の石器や
土器、装飾品など約1,200点を展示しており、体験メ
ニューもご用意。

④国宝「中空土偶」
1975(昭和50)年に旧南茅部町で農作業中の町民によって発
見された、北海道初の国宝。「函館市縄文文化交流センター」
にて見学できます。

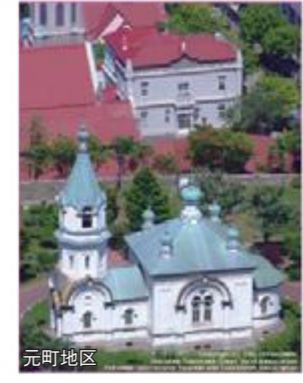


学芸員や地元ガイドから説明を受け
ながら、縄文人の当時の生活や自然観、
死生観などの精神世界を体感。



函館山からの眺望

2日目 函館→北斗

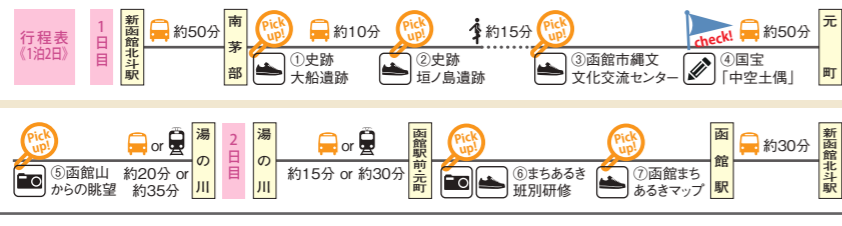


⑤函館山からの眺望
旅行ガイド「ミシュラン・グリーンガイド・ジ
ャポン」では、3つ星として掲載されていま
す。

⑥まちあるき班別研修
数々の見学地・コンパクトな街並み・路面
電車など、駅前・元町エリアは班別研修に
ピッタリです。



⑦函館まちあるきマップ
全6コースあり、学習テーマに沿って幅広く
対応することができます。
事前・事後学習にも使用可能。



02 みなみ北海道でSDGsを学ぶ旅

春～秋

収穫・加工体験や工場見学を通じ、みなみ北海道の産業を、流れで感じることができます。

1日目 北斗→七飯



広大な農園で採れたての野菜をその場で食べて、
北海道ならではの自然を満喫。



②体験工房ろくりん
各種食材の加工・調理などの体験
を実施しています。



③北海道水田発祥の地碑
北海道の水田発祥を記念して建てられました。

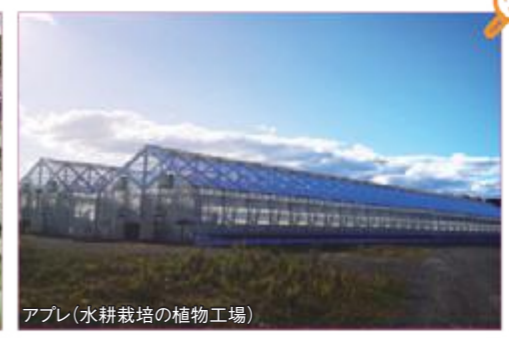


①白石農園 農業体験
時期によって様々な農業体験ができ、収穫した野菜をその場で
食べることができます。



④函館育ちライスターミナル
道南を代表するブランド米「ふっくりんこ」や、「ななつぼし」などの
乾燥・調製・貯蔵を行っている施設を見学できます。

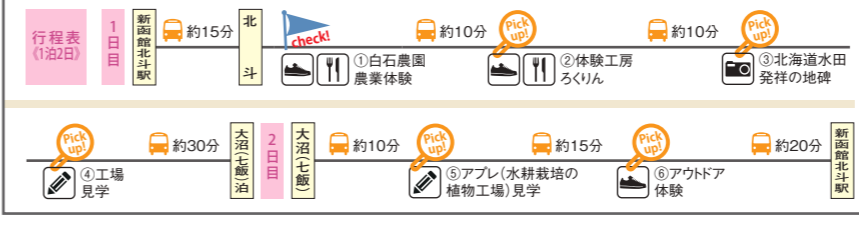
2日目 七飯



⑤アプレ(水耕栽培の植物工場)
人と自然にやさしい「美味しいSDGs」にこ
だわった農法で作る野菜の工場について
学べます。



⑥大沼公園周辺で大自然を満喫
北海道屈指の景勝地、大沼の湖上をボ
ートやカヌーで楽しんだり、豊富な体験プ
ログラムで雄大な自然を満喫できます。



03 大自然満喫の旅

春～秋

アウトドアアクティビティや果物狩りで豊かな自然を楽しめます。

1日目 北斗→七飯

カヌー体験

北米インディアンが使用していた小舟を起源とする「カナディアンカヌー」で楽しい思い出作りを



check! ①大自然でカヌー体験

穏やかな流れの湖の上で、安定性に優れたカナディアンカヌーを楽しめます。四季折々の自然を感じながら、雄大な景色を楽しめます。

②大沼だんご/二色だんご

一口サイズで食べやすく、2種類の味を楽しめる大沼名物です。

■だんごを食べられるお店
大沼だんご(沼の家) Tel.0138-67-2104
二色だんご(谷口菓子舗) Tel.0138-67-2026



2日目 七飯→北斗

③大沼でサイクリング

大沼湖畔1周(14.1km)のサイクリングコースでは、木々の間から湖沼や駒ヶ岳を見ながら自然を満喫できます。



④道の駅でお買い物
七飯町の道の駅なないろ・ななえでは、名物のガラナソフトや特産品を生かしたフードやスイーツを楽しめます。



⑤近郊で果物狩り

西洋りんご発祥の地である七飯町や隣の北斗市では、季節に応じて様々な種類の果物狩りが体験できます。



⑥きじひき高原パノラマ展望台
津軽海峡や函館山、大沼、駒ヶ岳などの大パノラマを一望でき、これまで立ち寄った場所を見下ろしながら旅の思い出を振り返ることもできます。



04 みなみ北海道の食文化とSDGs

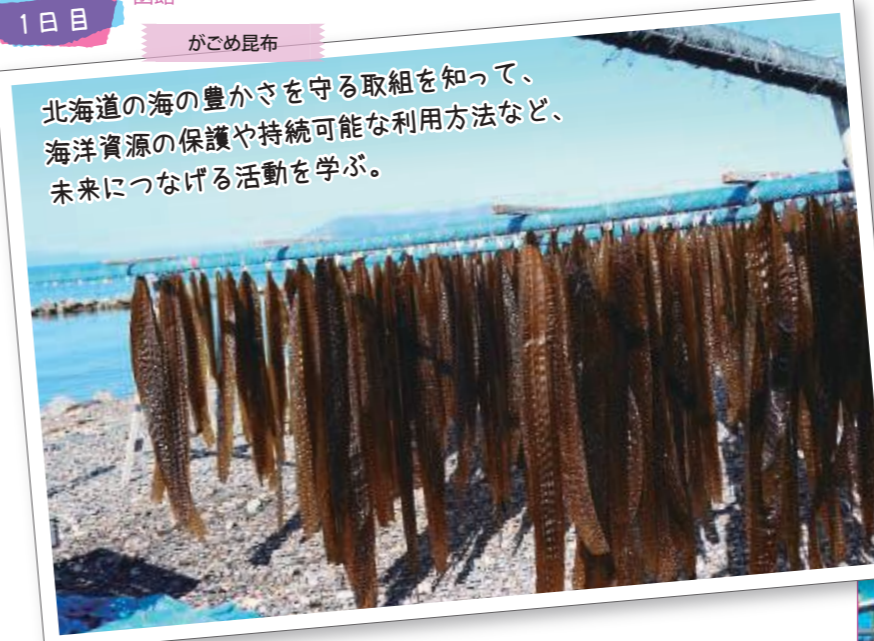
3月～11月

すべての人の健康的な生活のための海と陸の豊かさを守る取組を紹介します。

1日目 函館

がごめ昆布

北海道の海の豊かさを守る取組を知って、海洋資源の保護や持続可能な利用方法など、未来につなげる活動を学ぶ。



check!

①がごめ昆布

大学の研究により邪魔者扱いから貴重な資源になった「がごめ昆布」の秘めた力と養殖産業を紹介しします。



真昆布漁

③函館真昆布

国内昆布生産量の15%を占める日本一の昆布産地である南茅部で真昆布の歴史や流通の紹介を行います。



ホテル恵風



海鮮丼

④ホテル恵風の海鮮丼

ホテルから車で約5分の根法華港から直送されたまさに「獲れたてそのまま」な海の幸を海鮮丼で楽しむことができます。

④縄文人の生活

ユネスコ世界文化遺産に登録された縄文遺跡と一万年以上自然と共に生きてきた縄文の知恵を体験します。



函館市縄文文化交流センター

2日目 函館→七飯

⑤大沼国際セミナーハウス(チーズ作り体験)

牧場が数多くある大沼で、みなみ北海道の酪農産業について学び、チーズ作りにも挑戦します。



セミナーハウスチーズ作り体験



セミナーハウスチーズ作り体験



01

<2市1町周遊>みなみ北海道の歴史・文化中心コース

春～秋

道南地域の様々な歴史に触れ、多種多様な文化との関わりについて考えてみましょう。

1日目 北斗→七飯 北斗市と七飯町の「日本初」を巡る



北斗市郷土資料館

①北斗市郷土資料館
現在の暮らしを築いた先人たちの足跡を、様々な文化財や民俗資料を通して、学ぶことができます。



広徳寺 坐禅修行体験

②広徳寺 坐禅修行体験
坐禅を通し「いのち」という深い次元での自分自身を見つめます。お寺探検や仏教についてのお話を聞くこともできます。



トラビスト修道院

閑静な並木道を抜けると赤レンガの建物が現れる、
厳かな祈りを捧げる静寂の場所。

3日本初のシトー会 トラビスト修道院

正式名称は「厳律シトー会燈台の聖母トラビスト修道院」とい、1896(明治29)年に創設された日本最初のシトー会トラビスト修道院。ここで作られるトラビストバターやクッキー、バター飴などは北海道を代表するお土産として人気です。



七飯町歴史館



収穫体験(果物狩り)

4日本初の西洋リンゴ栽培の地 「七飯町歴史館」

日本における西洋リンゴ栽培や西洋式農法発祥の地である七飯町の歴史を知ることができます。考古や農業など、大沼の歴史を学芸員さんが丁寧に説明してくれます。収穫体験とセットにするのがオススメです。☎0138-66-2181

2日目 七飯→函館 男爵いもの生みの親「川田龍吉男爵」の歴史に触れ、函館の歴史の地を訪ねる



THE DANSHAKU LOUNGE

5THE DANSHAKU LOUNGE

男爵いもの生みの親である「川田龍吉男爵」の生涯と約500点の展示物から、近代農業の歴史・当時の生活様式などを知ることができます。☎0138-82-8888



函館山からの眺望



函館山旧砲台跡

6北海道遺産「函館山と砲台跡」

標高334メートルで「牛が寝そべるような」姿から「臥牛山」とも呼ばれています。明治末期から半世紀にわたり、函館要塞として立ち入りが禁止されたことから、良好な自然が保たれ、約600種の植物と150種の野鳥が息する自然の宝庫です。☎0138-22-6799(函館山ふれあいセンター)

行程表 (2泊3日)

1日目

行程

新函館北斗駅

北斗

約10分

①北斗市郷土資料館

約10分

②広徳寺

約10分

③トラビスト修道院

約30分

七飯本町

約20分

大沼(七飯)泊

2日目

行程

大沼(七飯)

約40分

函館

約20分

函館山

約20分

函館

約20分

新函館北斗駅

2日目続き

行程

⑦特別史跡 五稜郭跡

約15分 or 約30分

⑧箱館奉行所

約15分 or 約30分

⑨五稜郭タワー

約15分 or 約30分

湯の川泊

3日目

行程

湯の川

約15分 or 約30分

駅前・元町

約30分 or 約20分

函館駅

約30分 or 約20分

新函館北斗駅



戊辰戦争最後の戦いである箱館戦争の舞台の地で、幕末の歴史を学ぶ。

五稜郭

春の五稜郭

⑦特別史跡 五稜郭跡
徳川幕府の命を受けた蘭学者武田斐三郎が設計を手掛け、1864(元治元)年に完成した西洋式城郭。星形の城郭は、中世ヨーロッパを中心に普及しており、防衛側の死角が少ないなどの利点がありました。



箱館奉行所



五稜郭タワー

⑧箱館奉行所
内部には再現ゾーン・歴史発見ゾーンなどの見学コースがあり、1世紀半前の昔へタイムスリップすることができるかもしれません。ガイド案内も可能です。☎0138-51-2864

⑨五稜郭タワー
星形の五稜郭跡の全貌を眺望することができる107メートルの高さをもつタワー。五稜郭の歴史が学べる展示スペース「五稜郭歴史回廊」や強化ガラスの床で下が見える「シーズルーフロア」などもあります。☎0138-51-4785

3日目 函館→北斗 はこだてみらい館と異国情緒溢れる西部地区のまちあるきで過去と未来に触れる



はこだてみらい館

⑩はこだてみらい館
最先端的な技術などを活用し、様々なコンテンツを通して大人も子供も楽しく「科学」を体験できる屋内型施設。ロボット・プログラミング体験学習などを多数用意しています。☎0138-26-6000



元町教会群

⑪まちあるき班別研修
・元町教会群
日本初のロシア正教会聖堂「函館ハリストス正教会」、大聖堂内にローマ法王から贈られた日本で唯一の祭壇がある「カトリック元町教会」、英国聖公会の教会「函館聖ヨハネ教会」が立ち並びます。

・函館市旧イギリス領事館
1859(安政6)年の開港とともに、アメリカ、ロシアに次いで函館では3番目に開設された領事館。函館市指定文化財(有形文化財)に指定されています。

・旧函館区公会堂
元町公園内にある1910(明治3)年に建てられた住民の集会所。国指定重要文化財に指定されています。

・旧金森洋物店(市立函館博物館郷土資料館)
1880(明治13)年に建てられた「旧金森洋物店」を改修し、明治時代の函館を今に伝える資料館として公開。和洋折衷の防火煉瓦造りで、北海道指定有形文化財に指定されています。



旧函館区公会堂



旧金森洋物店

マーク説明

歴史

自然

産業

文化

移動手段

バス

市営電車

電車

新幹線

徒歩

おすすめ旅プラン

観光

温泉

散策体験

見学

飲食

買物

02 <2市1町周遊>みなみ北海道の自然体験中心コース

大自然を活かした体験型学習・アクティビティなど、五感に響くプログラムが豊富です。

春～秋

1日目 北斗→七飯 大沼合同遊船

アクティビティで雄大な自然を体感!



日本新三景に選定されている大沼湖をアクティビティを通じて楽しみながら学ぼう!

大沼合同遊船



ボート漕ぎ体験

①大沼合同遊船

湖をフィールドに地図とコンパスを頼りにボートで駆けるボートオリエンテーリングや、アオコの湖水汚染問題について考える環境学習プログラムなどで、将来に向けた環境保護の視点から、自分たちに出来ることは何かを考え、学習します。 図0138-67-2229



自然散策ガイド



キタキツネ



エゾフクロウ

②大沼で自然散策ガイド

四季折々で見所が変わる大沼公園の自然をネイチャーガイドが案内。キタキツネやエゾリスなどの動物、ミズバショウやスイレンなどの植物など、新たな出会いや発見があるかもしれません。 図0138-67-2170 (大沼国際交流プラザ)



函館七飯 Gondola

③函館七飯 Gondola

冬場はスキー場としてオープンしていますが、夏場は大沼が見られる絶景スポットで、Gondolaで山頂に登り、雄大な景色を見渡すことができます。 図9:00~16:00(下り最終16:00) 団体(往復)大人1,800円、小人1,000円(団体は10名~) 図0138-67-3355



Gondolaからの景色

行程表 (2泊3日)
1日目
行程
新函館北斗駅
北斗
約15分
大沼(七飯)
check!
①大沼合同遊船
約5分
Pick up!
②自然散策ガイド
約30分
Pick up!
③函館七飯 Gondola
大沼(七飯)泊
2日目
行程
大沼(七飯)
Pick up!
④カヌーイスト大沼
約5分
Pick up!
⑤ポルト館
約25分
北斗
Pick up!
⑥松前藩戸切地陣屋跡

2日目続き
行程
約45分
函館
Pick up!
⑦函館山
or
約20分 or 約35分
湯の川泊
3日目
行程
湯の川
or
約15分 or 約30分
函館駅前・元町
check!
⑧函館朝市
約15分
Pick up!
⑨金森赤レンガ倉庫
約30分
新函館北斗駅

2日目 七飯→北斗→函館 団体向け体験プランと食事北海道を満喫!



カヌーイスト大沼

④カヌーイスト大沼

北海道の大自然が感じられるカナディアンカヌー体験は大沼で人気のアクティビティのひとつ。協力し合い、競い合い、達成感を感じられるので、修学旅行や研修旅行などに最適。団体は120名まで受け入れ可能です。 図090-6218-6013



ポルト館



サイクリング体験

⑤ポルト館で食事・体験

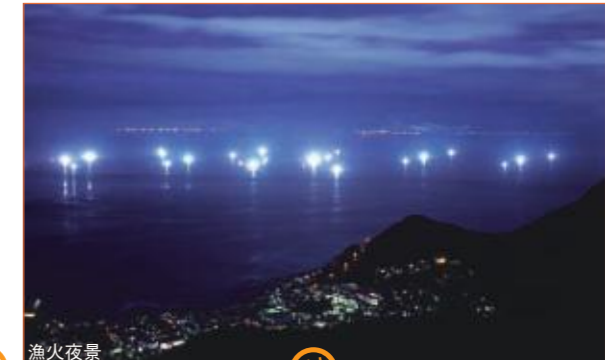
レンタサイクルや木工クラフト体験をはじめとする体験メニューはもちろん、ジンギスカンや鮭のチャンチャン焼きといった、北海道らしい団体様食事メニューなど、教育旅行向けプランが多数あります。 図0138-67-3311



国指定史跡松前藩戸切地陣屋跡

⑥国指定史跡松前藩戸切地陣屋跡

松前藩の防衛拠点として築かれた日本初の星形の城。函館平野全体を見渡せ、当時彼らが見守った風景を思い起こさせてくれます。



漁火夜景

⑦函館山からの眺望

夏から秋にかけて津軽海峡で真イカ漁が行われる時、夜の海に灯る「漁火(いさりび)」が点々と浮かび上がる「漁火夜景」など、函館山からの夜景には季節によって多彩な表情があります。

3日目 函館→北斗 函館の代表スポットで最後の思い出作りを。



最終日の朝は少し早起き。活気が溢れる函館朝市を散策してみよう!

函館朝市



活イカ釣り体験

⑧函館朝市を散策

海産物をはじめ、野菜や果物、お菓子など函館のありとあらゆる味覚が集まる約250軒の店舗が軒を連ねる巨大な市場。活イカ釣り体験などの体験メニューもあります。 図0120-858-313 (函館朝市協同組合連合会事務局)



金森赤レンガ倉庫

⑨金森赤レンガ倉庫

営業倉庫として1887(明治20)年に建てられ、数棟は今も尚、現役の営業倉庫として活躍を続けている函館の代表的な観光スポット。ショッピングモールやイベントホールなどとして営業しています。 図0138-27-5530

函館・北斗・七飯の教育旅行受け入れ施設

団体昼食会場

函館ビヤホール <small>MAP P24-A4</small> 住所 函館市末広町14-12函館ヒストリープラザ内 TEL 0138-27-1010 受入人数 200名まで	遊膳炙家 沙羅の月 <small>MAP P24-A4</small> 住所 函館市青柳町9-23 TEL 0138-22-8022 受入人数 150名まで	函館朝市栄屋食堂 <small>MAP P24-B4</small> 住所 函館市若松町10-9 TEL 0138-23-3714 受入人数 120名まで
四季海鮮 匂花 <small>MAP P24-B3</small> 住所 函館市五稜郭町43-9五稜郭タワー2F TEL 0138-30-6336 受入人数 80名まで	KKRIはこだて <small>MAP P24-C4</small> 住所 函館市湯川町2-8-14 TEL 0138-57-8484 受入人数 70名まで <small>※要予約</small>	ポルト館展望閣 <small>MAP P24-B1</small> 住所 亀田郡七飯町大沼町1023-17 TEL 0138-67-3311 受入人数 600名まで

貸切バス情報

函館地区バス協会 TEL 0138-54-4471

会社名	住所	TEL	Fax
函館帝産バス・函館タクシー(株)	函館市日乃出町22-38	0138-55-1111	0138-31-5537
函館バス(株)	函館市高盛町10-1	0138-51-3135	0138-55-8254
エイチ・ビー観光(株)	函館市高盛町10-1 函館バス1F	0138-51-3136	0138-55-8254
HKB(株)	函館市高松町130-107	0138-59-5050	0138-59-1390
網走バス(株) 函館営業所	函館市高松町130-107	0138-83-2244	0138-83-2244
(株)ケーエス北の星観光バス	函館市西桔梗町863-1	0138-86-5566	0138-86-6688
北海道観光バス(株)	函館市上湯川町377-2	0138-50-4000	0138-50-3388
(株)ノースジャパン北海道	北斗市村山161-1	0138-77-7127	0138-77-9229
(有)大沼交通	亀田郡七飯町字大沼町278-6	0138-67-3500	0138-67-2400

大型観光バス駐車場情報

駐車場名	住所	収容台数	営業時間	TEL	MAP
函館市元町観光バス駐車場	函館市弥生町2	大型バス 14台	24時間	函館市観光部観光企画課 0138-21-3327	P24-A4
函館山山麓観光駐車場	函館市元町18	大型バス 15台	24時間	函館市観光部観光企画課 0138-21-3327	P24-A4
※満車時は規制を実施します。乗降専用となるため、西埠頭(函館市弁天町31)で待機となります。					
若松町観光バス乗降場	函館市若松町12番先	大型バス22台	24時間	函館地区バス協会 0138-54-4471	P24-B4
※長時間の駐車はご遠慮ください。					

タクシー情報

函館地区ハイヤー協会 TEL 0138-41-8111



宿泊施設

施設名	住所	TEL	MAP
ラビスタ函館ベイ	函館市豊川町12-6	0138-23-6111	P24-A4
函館国際ホテル	函館市大手町5-10	0138-23-5151	P24-B4
ラ・ジェント・ステイ函館駅前	函館市若松町12-8	0138-84-8861	P24-B4
東横イン函館駅前朝市	函館市大手町22-7	0138-23-1045	P24-B4
東急ステイ函館朝市 灯の湯	函館市大手町22-1-1	0138-27-7109	P24-B4
ルートイングランティア函館駅前	函館市若松町21-3	0138-21-4100	P24-B4
JRイン函館	函館市若松町12-14	0138-22-2333	P24-B4
プレミアホテル-CABIN PRESIDENT-函館	函館市若松町14-10	0138-22-0111	P24-B4
ホテルリソル函館	函館市若松町6-3	0138-23-9269	P24-B4
ホテル函館ロイヤルシーサイド	函館市大森町16-9	0138-26-8181	P24-B4
ホテル法華クラブ函館	函館市本町27-1	0138-52-3121	P24-B3
ホテルマイステイズ函館五稜郭	函館市本町26-17	0138-30-2111	P24-B3
クレドホテル函館	函館市深堀町22-42	0138-54-9010	P24-B3
純和風旅館一乃松	函館市湯川町1-3-17	0138-57-0001	P24-C4
イマジンホテル&リゾート函館	函館市湯川町3-1-17	0138-57-9161	P25-C4
KKRIはこだて	函館市湯川町2-8-14	0138-57-8484	P24-C4
花びしホテル	函館市湯川町1-16-18	0138-57-0131	P24-C4
湯の川観光ホテル祥苑	函館市湯川町2-4-20	0570-030-780	P25-C4
湯の浜ホテル	函館市湯川町1-2-30	0138-59-2231	P24-C4
平成館 海羊亭	函館市湯川町1-3-8	0138-59-2555	P24-C4
湯元 啄木亭	函館市湯川町1-18-15	0570-026573	P24-C4
函館湯の川温泉 海と灯	函館市湯川町3-9-20	0138-57-5390	P25-C4
笑 函館屋	函館市湯川町3-10-3	0138-36-2000	P25-C4
函館大沼プリンスホテル	亀田郡七飯町西大沼温泉	0138-67-1111	P24-B1
ホテル・ラ・ジェント・プラザ函館北斗	北斗市市渡1-1-7	0138-77-5055	P24-B2
ホテル秋田屋	北斗市東前85番地5	0138-77-8555	P24-B2

その他宿泊施設お問合せ先

函館ホテル旅館協同組合

TEL 0138-22-2942



函館湯の川温泉旅館協同組合

TEL 0138-57-8988





観光名所をめぐる循環バス

■ 函館バス(株) 函館駅前バス案内所 ☎(0138) 22-8111

※時期により路線・ダイヤが異なります。お電話でお問い合わせください

①系統 函館山登山バス

4月下旬～11月上旬の毎日運行
 函館駅前④番のりば⇨明治館前⇨函館山山頂
 ※運行時期は登山道開通状況により異なります

⑤系統 五稜郭タワー・トラピスチヌシャトルバス

函館駅前④番のりば⇨五稜郭タワー⇨
 トラピスチヌ前⇨函館空港

③系統 元町・ベイエリア周遊号

函館駅前④番のりば⇨ロープウェイ前⇨明治館前⇨函館駅前

函館市電で函館観光

■ 函館市企業局交通部 ☎(0138) 32-1730

②系統

谷地頭⇨十字街⇨函館駅前⇨五稜郭公園前⇨湯の川

⑤系統

函館どつく前⇨十字街⇨函館駅前⇨五稜郭公園前⇨湯の川
 ※教育旅行でご利用の際、便利な各種乗車券の事前申し込みや貸切が可能です。(要相談) ☎0138-52-1273

函館バス・函館市電共通<1日・2日> スマホ乗車券

函館バス(市内)と函館市電が乗り放題

1日券 大人 1,000円 小人 500円
2日券 大人 1,700円 小人 850円

ご購入 WEBアプリ「DohNa!!」
 お問い合わせ先 <https://cstm.dohna.jp>

函館市電1日乗車券

函館市電全線で1日乗り放題
 大人 600円 小人 300円

販売 函館駅前バス案内所
 場所 市電車内、函館市駅前観光案内所など

- 📍 = 団体受け入れ施設
- 📍 = 学べるスポット
- 🛣 = 国道
- 🛣 = 高速道路
- 🚆 = JR 北海道
- 🚆 = 道南いさりび鉄道
- 🚆 = 北海道新幹線
- 🚆 = 函館市営電車
- 🚶 = 函館山ロープウェイ

はこだて 旅するパスポート&フリーパス

鉄道・バス・市電共通 **1日間** **2日間** 乗り放題

新函館北斗駅沿線の鉄道(JR*・道南いさりび鉄道)、バス(函館バス)、市電(函館市内全線)、の対象エリアをおトクにめぐることができる
 共通フリー乗車券 ※北海道新幹線はご利用できません。

1日間 大人 2,690円 小人 1,340円
2日間 大人 3,650円 小人 1,810円

WEB サイト

※2023年11月現在の情報です。